

政策評価調書(25年度実績)

政策名	海外戦略の推進	政策コード	Ⅱ-5	関係部局名	企画振興部、福祉保健部、商工労働部、農林水産部、教育庁
-----	---------	-------	-----	-------	-----------------------------

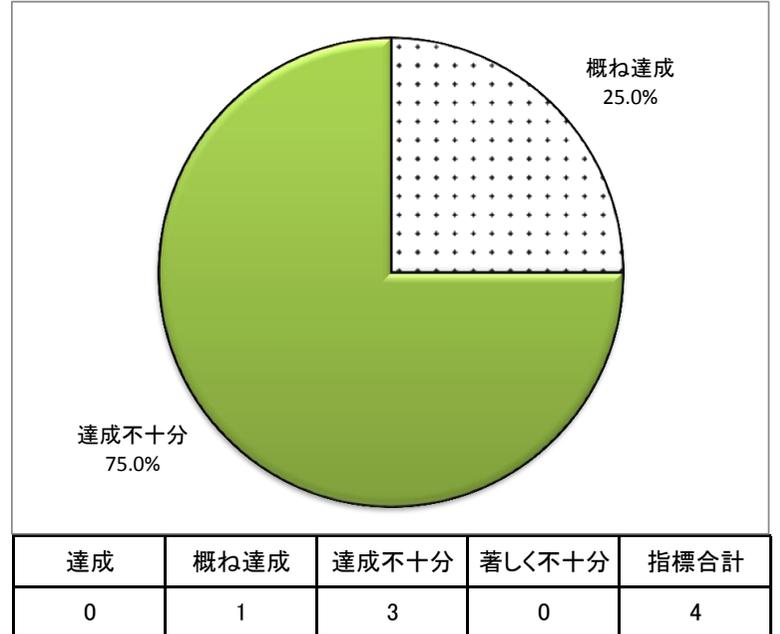
【Ⅰ. 政策の概要】

アジアの発展を大きなビジネスチャンスとしてとらえ、グローバルなものづくり拠点の構築や海外市場の開拓等によるアジアの活力の取り込み、留学生の能力を発揮できる仕組みづくり等によるアジアの人材の取り込みなどを進める。

【Ⅲ. 政策を構成する施策の評価結果】

	施策名	指標評価	総合評価
1	アジアに開かれた飛躍する県づくり	概ね達成	B
2	国際人材の育成	達成不十分	C

【Ⅱ. 構成施策の目標指標の達成状況】



【Ⅴ. 政策を取り巻く社会経済情勢・今後の動向】

経済のグローバル化や、国内の少子高齢化・人口減少に伴う国内需要の減少に対応し、地域に活力や競争力を生み出すため、経済成長が著しいアジア諸国をターゲットに、国際情勢の変化を見極めながら、輸出拡大や観光客誘致などの海外展開に積極的に取り組むことが求められている。

平成26年3月に改定された「大分県海外戦略」においても、引き続き「アジアの活力を取り込む」、「アジアの人材を取り込む」、「文化・スポーツ・国際交流の促進」、「国際人材の育成」、「インフラの整備」という5つの戦略のもと、日本再興戦略等を踏まえ、農林水産物等の輸出強化や、サービス産業の海外進出に対する支援を新たに盛り込むとともに、昨年度策定した「ツーリズム戦略」に沿ったインバウンド対策の充実等を進めている。

また、来春オープンの新県立美術館を通じた国際交流の推進、海外県人会・留学生OB等との海外ネットワークの強化やグローバル人材の育成等にも取り組むこととしている。

【Ⅳ. 評価が著しく不十分となった指標】

指標名	達成率
該当なし	—